

パトカー衝突 2人けが

東大阪

サイレン切り「赤」交差点へ

21日午後5時45分ごろ、東大阪市南荘町の市道交差点で、大阪府警枚岡署地域課の男性巡查部長(38)が運転する覆面パトカーと軽乗用車が衝突した。軽乗用車を運転していた同市の会社員の男性(32)と助手席の妻(26)が、首や足を打撲するなどの軽傷を負った。

初サイレンを鳴らして事件現場に急行していたが、サイレンに対する住民の苦情が多い地域の通過時にスイッチを切り、そのまま鳴らすのを忘れて交差点に入った。赤色灯はつけていたという。

【遠藤浩二】

パトカーはサイレンを鳴らさず、赤信号の交差点に進入した。同署は自動車運転過失致傷の疑いで巡查部長から事情を聴いている。

同署によると、パトカーは西側から赤信号の交差点に進入し、北側から進入してきた軽乗用車と衝突した。当